団体名（正式名称）

一般社団法人　CDP Worldwide-Japan

代表者名	田村　晃一
担当者名	渋谷　幸代
住所	東京都千代田区丸の内２－５－１　丸の内二丁目ビル7階
電話番号	03-6225-2232
FAX番号	なし
HPアドレス	https://www.cdp.net/（英語）　https://japan.cdp.net（日本語）
SNSアカウント	LinkedIn：https://www.linkedin.com/company/cdp-worldwide X（旧Twitter）：https://twitter.com/CDP
代表メールアドレス	japan@cdp.net
交通アクセス	東京駅丸の内南口、東京メトロ丸の内線「東京」地下道直結C3、　東京メトロ千代田線「二重橋前」徒歩2分
職員数	常勤職員　25名　その他　7名
団体の理念	【DISCLOSURE / 開示】 CDP は、2003 年から投資家要請のもと、企業に質問書を毎年送っています。2023年には、740を超える投資家（運用資産総額136兆ドル以上)からの要請のもと、約23,000社がCDPを通じて、環境への取り組み等の情報を開示しました。CDP を通じた開示データは、各種データプロバイダやアナリストを通じて、特に長期投資を行う機関投資家の投資判断に活用されています。 【INSIGHT/ 分析】 TCFDなどグローバルで認められている開示基準やイニシアチブに即したCDP開示情報を分析し、企業の活動や政策立案に役立てるようなリソースを提供しています。 【ACTION / 行動】 情報開示だけでなく、パリ協定で合意された1.5度目標、およびネイチャーポジティブを達成するための"アクション"を促進しています。
団体の 活動内容	当法人は、持続可能な環境の中で機能し、危険な気候変動や森林減少、水の安定供給の課題を阻止する世界経済システムを実現することを目的とし、その目的に資するために次の事業を行う。 （1）企業への気候変動や持続可能性に関するコンサルティング事業 （2）各種映像、デジタルコンテンツ及びコンテンツソフト等の企画、開発、制作、配信及び販売 （3）イベント、セミナー、各種教室、講演会等の企画、運営、開催 （4）気候変動や持続可能性についての普及啓蒙及び情報発信事業 （5）出版事業 （6）その他当法人の目的を達成するために必要な事業

LinkedIn　　X（旧Twitter）

一般社団法人　CDP Worldwide-Japan

プログラム名	企業や自治体の気候変動や自然情報の情報開示活動支援
インターン生の活動内容（概要）	各事業担当者の指示のもと、以下の活動の支援を行っていただきます。 （1）企業や自治体の気候変動や自然分野の情報開示にかかるエンゲージメント活動 （2）各種映像、デジタルコンテンツ及びコンテンツソフト等の企画、開発、制作、配信及び販売 （3）イベント、セミナー、各種教室、講演会等の企画、運営、開催 （4）気候変動や自然分野についての普及啓蒙及び情報発信事業 （5）出版事業 （6）その他当法人の目的を達成するために必要な事業 フィールドワーク　□　あり
インターン生の活動内容（詳細）	テレワークが基本となり、必要な場合にオフィス出社いただきます。資料翻訳、作成、情報収集、イベントで使用するツール作成作業を中心に行っていただきます。イベント開催時には、運営全般をスタッフとともに行っていただきます。
インターン活動で得られるもの	・環境問題の理解 報告書やレポートの翻訳を通して、環境課題についての背景や必要な対策を理解することができます ・英語を使用した業務経験 国際的なNGOのため本部から共有される資料や、国際機関の最新レポートに触れ、それらの翻訳作業を行う機会があります ・イベントの企画・運営の経験 年に数回対外的な大規模イベントを開催しているため、イベントの企画・準備・運営をサポートする機会が多くあります
インターン生への希望・期待	当団体は、少ない人的リソースで可能な限り大きなアウトプットを出すことが目指しています。また、気候変動を含め世界情勢等、様々な状況の変化に対応するため、常に臨機応変な行動が求められます。インターン生には、何事にも好奇心をもち能動的かつフットワーク軽く活動して頂くことを期待しています。
活動時間	2024年6月～2025年1月
特記事項	基本10:00～16:00（月～金、週1、2回） ※土日祝日はお休みです。